

## A. 主な動き

### 1. 内政

#### 各政党の動き

- ・30日、社会民主党は、民主党との統合メモランダムに署名したボルボセアヌ代表及びゴドロジャ氏を除名処分。
- ・これに対しルプ民主党党首は、社会民主党と民主党の統合は4ヶ月以内に実施されるだろうと発言。
- ・30日、オシポフ沿ドニエストル問題担当副首相(「我々のモルドバ」同盟第一副代表)は、同党の分裂はおこらないと主張。

#### 議会選挙

- ・31日、ウレキャン「我々のモルドバ」同盟代表は、2010年には期限前議会選挙は実施されず、2011年の地方選挙と同時に実施される旨発言。またギンプ大統領代行は、大統領は2010年中に議会で選出されると発言。

#### 新型インフルエンザ

- ・30日、保健省は新型インフルエンザのワクチン接種を国民に呼びかけ。

### 2. 沿ドニエストル

- ・30日、沿ドニエストル愛国党及び沿ドニエストル共和党は、2010年の地方及び議会選挙をにらみ、1月15日の党大会で両党の併合を決定すると発表。新党の名称は社会愛国党となる予定。

### 3. 経済

- ・31日、中央銀行は今後3年間の年インフレ率を4 - 6%に抑えとの目標を盛り込んだ2010年から2012年の金融政策を承認。

### 4. 外政

- ▼30日、EUが対モルドバ支援として600万ユーロを供与
- ・EUは対モルドバ支援(2007～09年マクロ経済及び貧困対策支援。総額2100万ユーロ)の第3トランシュとして600万ユーロを供与。このほかにもEUは保健分野に4660万ユーロ、給水分野で4500万ユーロの支援を実施。

本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と標記しています。  
(了)